



産学ワークショップ 成果報告会・ 学際統合物質科学研究機構 (IRCCS)

日時

2023
2/27 28
MON. TUE.

会場

京都大学
宇治キャンパス

きはだホール

2
/
27
MON.

- 13:00-13:10 開会挨拶
島川 祐一 京都大学 化学研究所 教授
- 13:10-13:20 IRCCSの仕組みと展望
山口 茂弘 名古屋大学 教授 学際統合物質科学研究機構 副機構長
- 13:20-15:10 産学ワークショップ
(ダイセル/京大 バイオマスプロダクトツリー産学共同研究部門)
- 招待講演
● 13:20-14:00 渡辺 隆司 京都大学 生存圏研究所 教授
「バイオマスプロダクトツリー産学共同研究による木質新素材の創成」
- 14:00-14:30 六田 充輝 (株)ダイセル 執行役員 バイオマスイノベーションセンター所長
「ダイセルが産学共同研究で進めるシン・バイオマスバリューチェーン」
- 研究紹介
● 14:30-14:50 斎藤 香織 京都大学 生存圏研究所 特任准教授
「アミノ酸系深共晶溶媒の開発と木材成分溶解への適用」
- 14:50-15:10 今井 牧子 京都大学 化学研究所 研究員
「森林バイオマスの穏和な成分分離反応」
- 15:10-15:20 休憩
- 15:20-16:00 4大学研究報告・産学シーズ研究
- 15:20-15:40 古川 森也 北海道大学 准教授
「合金の多元素化が拓く革新的なCO₂変換の化学」
- 15:40-16:00 河崎 悠也 九州大学 助教
「クリック反応素子DACNの高機能化とペプチド化学への応用」
- 16:00-18:00 ポスター発表・交流会(会場:ハイブリッドスペース)

2
/
28
TUE.

- 09:30-10:15 飛躍するIRCCS助教の成果報告
- 09:30-09:45 森 達哉 名古屋大学 助教
「三次元分子修飾に基づくヘテロπ電子系の光機能開拓」
- 09:45-10:00 納戸 直木 名古屋大学 助教
「ニッケル触媒を活性化する有機増感剤の反応性分類モデルの開発」
- 10:00-10:15 山田 早人 名古屋大学 助教
「カイコ休眠と免疫のケミカルバイオロジー」
- 10:15-11:35 4大学研究報告
- 10:15-10:45 長谷川 淳也 北海道大学 教授
「不均一系触媒によるC-H結合活性化機構に関する理論的研究」
- 10:45-11:05 河野 慎一郎 名古屋大学 講師
「大環状化合物の二次元結晶を鑄型としたホスト-ゲスト複合体形成によるC60孤立分散単分子膜の構築」
- 11:05-11:35 金光 義彦 京都大学 教授
「高電場光科学と物質科学の融合による光駆動量子物性科学の開拓」
- 11:35-13:00 昼食・ラウンドテーブル研究交流会
- 13:00-14:20 4大学研究報告
- 13:00-13:30 大井 貴史 名古屋大学 教授
「双性イオン型水素原子移動触媒の可能性」
- 13:30-13:50 今西 未来 京都大学 准教授
「RNA化学修飾の検出と選択的制御」
- 13:50-14:20 菊池 裕嗣 九州大学 教授
「強誘電性ネマチック液晶 一自発分極を有する流体」
- 14:20-14:30 総評・閉会